



### 1F 展示室3

壁面からのブラケット照明を天井からのLEDスポットライトに変更。展示空間が広くなりより快適な鑑賞環境に。

## 三岸好太郎美術館 リニューアルオープンのお知らせ

2018年2月24日、北海道立三岸好太郎美術館はリニューアルオープンしました。

このリニューアルは、『省エネ・環境への配慮』と『展示作品の保護・損傷の防止と適切で快適な鑑賞環境』を両立させることを目的としています。

省エネや環境への配慮が必要な今、美術館も例外ではありません。今まで利用していた蛍光灯ランプをLEDライト・照明に変更しました。LEDライトは白熱ランプや蛍光灯ランプに起こるフィラメントの消耗や黒斑の発生も無く、長時間の光源寿命を実現し、省電力で照明器具の寿命までライトの交換を不要にします。

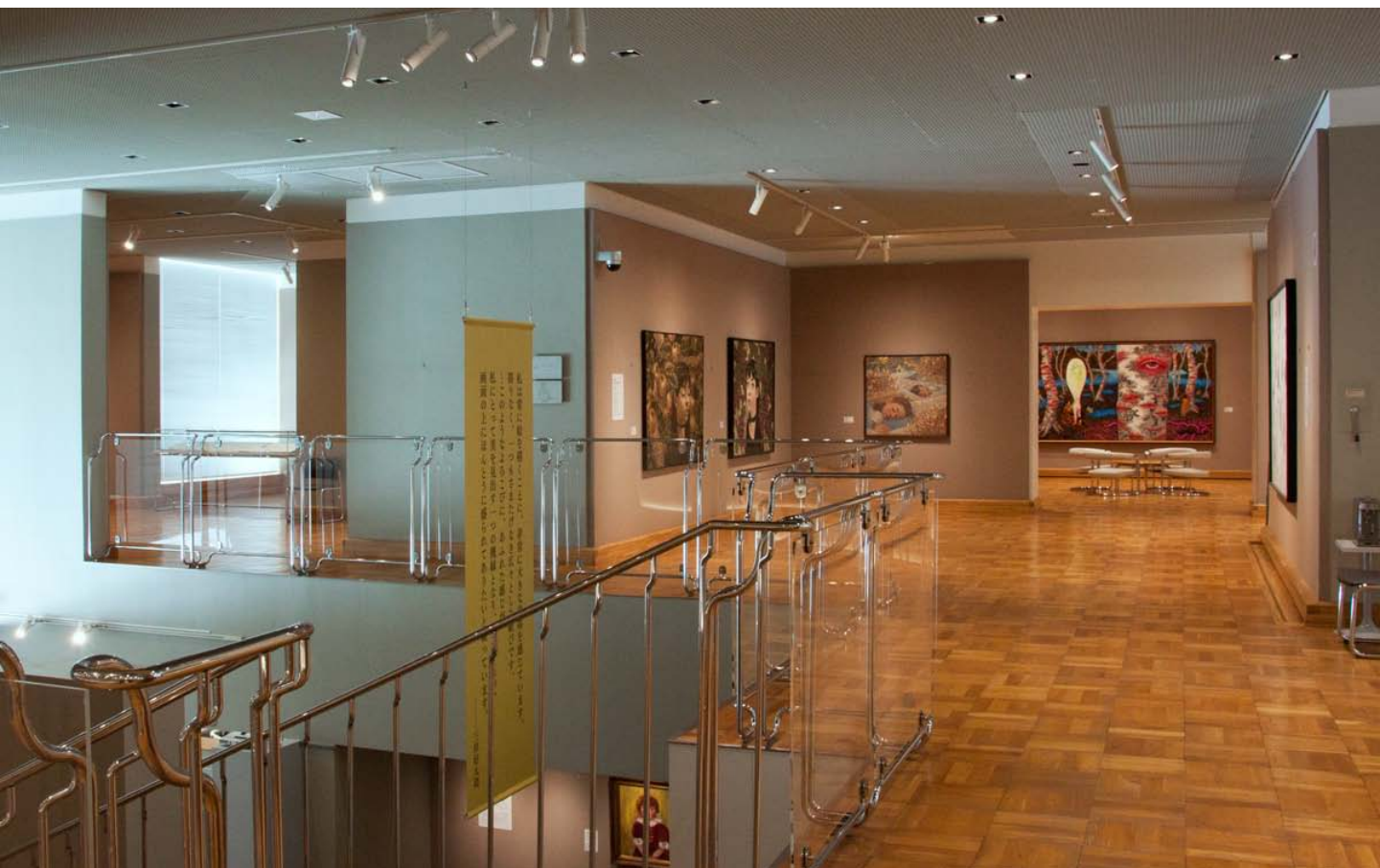
また、展示作品を直接照明するミニハロゲンランプをLEDライトに置き換えることで、赤外線や紫外線の照射を大幅に減らすことができ『展示作品の保護・損傷の防止』に役立ちます。さらに高演色性のライトを採用し、調光機能を付加することで、最適な明るさを確認しながら調光することが可能となり『展示作品の適切で快適な鑑賞環境』を確保することにも繋がります。

(リニューアル工事名称：北海道立三岸好太郎美術館展示室等照明設備省エネ改修事業)



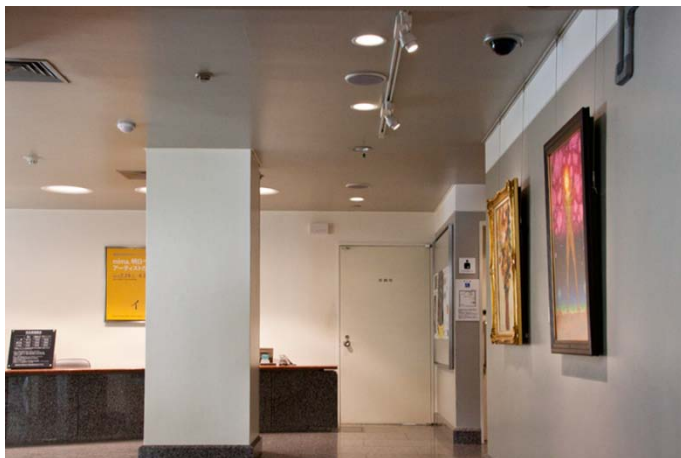
## 1F 展示室1

LEDスポットライトに変更し、個別調光により作品に合わせて角度調節も可能。人物写真は三岸好太郎本人の写真。



## 2F 展示室4、展示室5、展示室6

2階図書コーナー（階段付近）からの見渡し。すっきりとした印象になり、関心が自然と作品に集まる環境に。



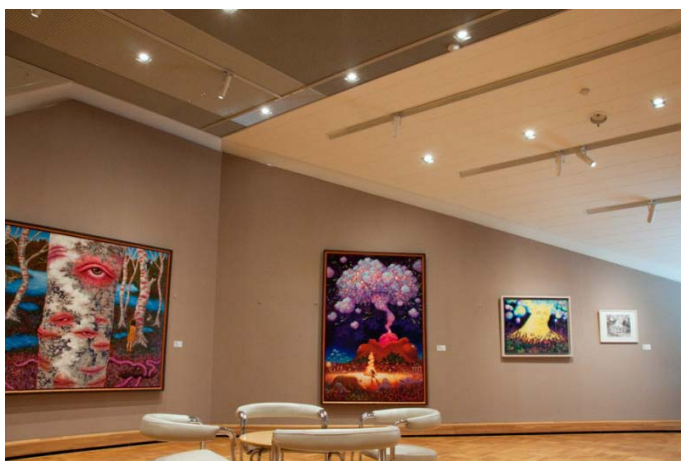
## 1F 受付・玄関ホール(エントランス付近)

既存ダウンライトをLEDダウンライトに変更し、LEDスポットライトを追加設置。



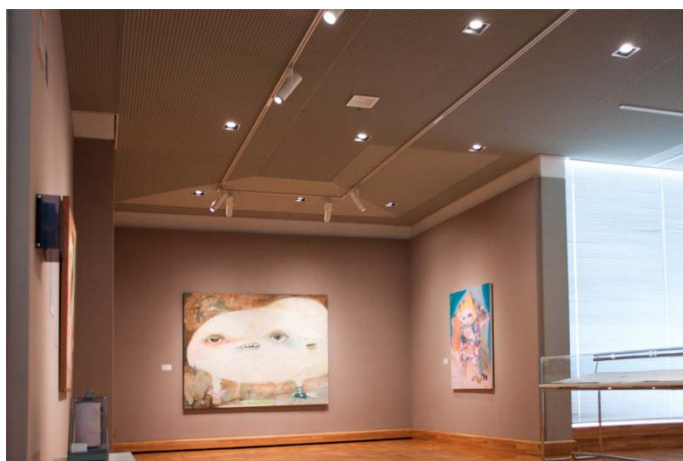
## 1F 階段付近

階段の隙間(裏側)にLEDライン照明を設置。足元の明るさを確保でき、幻想的な雰囲気に。



## 2F 展示室5

蛍光灯照明をLEDダウンライトに変更し、天井面にLEDスポットライトを設置。三角形が特徴の壁面と作品を適切な明るさで表現します。



## 2F 展示室6

蛍光灯照明をLEDダウンライトに変更し、天井面にLEDスポットライトを設置。調光装置により適切な明るさを設定出来るようになりました。

北海道立三岸好太郎美術館(愛称 mima)は、1967年の開館以来、札幌生まれの画家・三岸好太郎(1903～1934)の人と芸術の顕彰を中心に活動してきました。2017年の開館50周年とリニューアル工事を経て、三岸好太郎の進取の精神に学びながら活動の幅をさらに広げていきます。皆さまのご来館を心よりお待ちしております。

mima

北海道立三岸好太郎美術館  
MIGISHI KOTARO MUSEUM OF ART, HOKKAIDO

〒060-0002 札幌市中央区北2条西15丁目 Tel: 011-644-8901 テレフォンサービス: 011-621-7000